
靴の裏側に行く。

ABY

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

靴の裏側に行く。

【Nコード】

N3979D

【作者名】

ABY

【あらすじ】

あなたは「本当の日常」を知っていますか？高校二年生のユウは、いろんなことに悩み苦しみだしています。そんな中幼なじみのカナに恋心を抱きはじめたが…！？すべての日常が正しいとは限らないこの時代に、少し葛藤してみたかった少年のお話。

日常？

「ユウ、また真っ暗だよ？」

カナはまた僕にそう言った。

彼女は1日に1回は僕にそう呟く。別に大した意味もないのだろうけど、決まってなぜか僕に問い掛ける。

「キミはいつもそれを言うけど、いったいそれはなんなんだい？」

「だって靴の裏側って、光が当たらないから真っ暗でしょ？外がいくら明るくても自分がその足で地面を踏み込んでしまえばそれまでじゃない。」

僕はその意味のわからない言葉に、なぜか賛同した。いや、賛同どころかそれに対する強い好奇心や探求心さえ芽生えていたのかもしれない。

僕とカナは、幼稚園の時から幼なじみだ。気がつけばいつもカナは僕の隣でいろんな表情を見せてくれた。なぜか高校生になった今でもそれは変わらない。

というのもカナとは幼稚園からずっと学校が同じなわけであって。まあある種の

「腐れ縁」だと僕は思う。しかしなぜか彼女は僕のその考えが嫌いらしい。まったくもって彼女の考えが僕にはわからない。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3979d/>

靴の裏側に行く。

2011年1月16日02時59分発行